To Club Presidents and Secretaries
in district 2710 (Copy to Members)

2013.02 vol.8 Kure Rotary Club

Peace Through Service 2012-13

Governor's Monthly Letter

from Seiji Onoki

相互理解の大切さ

Governor's Message

国際ロータリー第 2710 地区
2012 ～ 2013 年度ガバナー

大之木 精 二

GOVERNOR：Seiji Ohnoki

会長、幹事の皆さん。今日は。昨年12月18日の大竹RCを最後に、地区内74RCの公式訪問を無事スケジュール通り終えることが出来ました。其の節には訪問先RCの皆様から温いご歓待を賜り、忌憚のない意見交換を通して多くのものを学ばせて頂いたことに、改めて衷心より感謝を申しあげます。本当に有難うございました。随行してくれた正副代表幹事や会計長のご苦労も一方でなく、公式訪問の成果は正に随行に始り随行に終ることを実感した次第です。

ロータリー年度における一番の果報者は、当該年度のガバナーであると悟ったのも私にとっての大きな収穫でした。74回もロータリーに就いての語らいの場を持ち、多くの情報に接してロータリーを多面的に学習できる特権と幸運は、考える迄もなくガバナー一人だけが享受できるもので、これをして至福のロータリアンと言わずして何と言えるでしょうか。担当年度のガバナーは実に至福の人なのであります。

ロータリーは人づくりであると考える私は、その根幹は語らいにあると信じて止みません。例会や諸会合での会員同士の打ち解けた語らいを通じて己の足らざるところを補い且つ学び、そうすることで人間性、徳性を磨くこと、それこそがロータリーが人づくりの所以でありますが、これを可能にするのはロータリアン同士の胸襟を開いた語り合いです。私達を育て向上させる語らいは真の相互理解に支えられますから、これなくしては例会も交流密度の希薄な味気ないものに終って仕舞います。公式訪問での感触からすれば、必ずしも期待通りの状況にないクラブも散見されたような気がしています。

例えば退会会員の理由を尋ねても明確な把握がなく、当事者の推薦者に対する相談の有無も皆目不明といったケースは少なくありませんでした。ポール・ハリスは、会員は家族のようなものであり家族らしい心の触いがあって初めて人間性向上の場としての例会が成り立つと説いていますが、昨今残念乍らそのような例会は少なくなっているのではないでしょうか。公式訪問で屢々私が強調したことは、上辺だけの相互理解に終らせず、会員卓話や本音で語り合える炉辺会合（家庭集会）を頻度を高めて行うことでありました。同じことが親子クラブ関係にある近隣クラブの間でも言えるのです。合同例会や合同家族会等平素からの近密な交流がもたらす連帯意識があれば、奉仕活動にしても規模が大きくより効果的な事業の展開が期待され、それは地域社会におけるロータリーの認知度向上にも寄与することになるでしょう。しかし世代交代が原因でスポンサークラブ側に親クラブとしての自覚が希薄になっている現実を、この儘放置しておいて良いのかと私は気懸りでなりません。私達は奉仕の機会として知り合いを求める綱領を是認しているのですから、ロータリアンの友情の輪を最も卑近な近隣クラブから広げていくことに、もっと関心を払いたいものであります。

今月は世界理解月間です。世界理解の究極の目的は世界の平和であり、平和は人々の相互理解と善意と奉仕なくして実現は望めませんから、益々相互理解の大事さを痛感せざるを得ないのであります。

もくじ

◆ ガバナーメッセージ（相互理解の大切さ）…… P1
◆ ポール・ハリス語録 …… P2
◆ カウンセラーメッセージ（世界理解月間に寄せて）…… P2
◆ 第 3 回諮問委員会報告 …… P3
◆ 国際協議会前の諮問委員会及び祈願祭等についての感想 …… P3
◆ 青少年交換近況報告 …… P4
◆ 受入学生の紹介と近況 …… P4 ～ 5
◆ 広報補助金について …… P6
◆ 地区内 RC の会員増減・出席率 …… P7
◆ 文庫通信 …… P8
◆ 新入会員紹介 …… P8

2月号

ポール・ハリス語録 *Collection of Paul P.Harris's Aphorisms*

◀元ロータリー財団奨学生、緒方貞子元国連難民高等弁務官(右)。1996年、ロータリー国際理解と平和賞を受賞した。

国際理解と親善を推進するに当たって、ロータリアンであるなしを問わず、できるだけ多くの人々に接することが重要である、ということを忘れてはなりません。

とはいえ、個人では多くの人に接するにも限度があります。

世界理解月間に寄せて *Counsellor's Message*

パストガバナー　天野　肇

会員の皆さんが良くご承知の通り、毎年2月は「世界理解月間」です。

今期は、RI会長が日本から選ばれた田中作次氏です。テーマは、世界理解月間に相応しい「奉仕を通じて平和を、Peace through Service」です。

世界理解月間の眼目は、ロータリーが奉仕と親善を通じて究めようとするローカル、インターローカル、いわばグローカルな世界地域理解と世界平和希求であり、次年度から始まるロータリー財団の夢計画に参画するための奉仕計画の中・長期ビジョンを思い描くことにあります。

世界は、未だ人種間、部族間、宗教の違いを超えて平和を確立するにはほど遠く、近年では中国、アメリカ、ロシアの覇権主義は地域紛争を超えて、宇宙空間にも発展しそうな雰囲気です。ことに中国の帝国主義は、アジア全体に厳しく且つ不穏な領土、領海争いをもたらそうとしております。

その様な世界情勢の中で、国際ロータリーは、世界平和会議をベルリン、ホノルル、広島の3ヶ所で開催いたします。ベルリンは、かつてナチス・ドイツの牙城であり、第二次世界大戦後自由主義社会と共産主義社会を二分した「ベルリンの壁」が崩壊するまで、長い冷戦期間を思い起こさせる土地です。ホノルルは、1941年12月8日、元帥山本五十六が計画、日本帝国海軍が真珠湾攻撃し、太平洋戦争勃発の引き金となった日本人にとっては苦い思い出の都市です。そして広島は、戦争という残虐極まりない行為を象徴する都市です。しかし、その悲劇は世界に一時的にも平和をもたらしました。3つの都市の歴史を辿る時、私たちは平和の真の意味を考えざるを得ません。

住民のほんの些細な誤解が地域の安寧秩序を壊します。教育の失敗が地域に長い不安定をもたらします。他人のために尽くすという行為を疎かにすると、人々は無縁社会というおぞましい現実に直面します。

大之木ガバナー年度地区大会の基調講演講師東京大学教授 姜先生の言葉「他者に対するアテンション」は、ロータリーやロータリー財団の奉仕活動の横断面を語り、紡ぐ言葉であり、啓発されました。ポール・ハリスは、その著書「ロータリーの理想と友愛」の中に「無知は平和の脅威です。相手を理解出来れば、それだけ、お節介や批判、横柄な態度は減るものです。人も国も、自分のために世界のために知識や理解を深めなければなりません」と記しております。正に他者へのアテンションを語ったフレーズです。

世界理解月間は、他者への慈愛の眼差しを持つための試行錯誤の月間とも言えます。

世界フォーラムに向けて

2013年5月17日に広島で世界フォーラムが開催されます。世界中から集まる仲間と共に歌えるロータリーソング「R-O-T-A-R-Y」を各クラブ例会時に斉唱しておいてください。

R-O-T-A-R-Y
R-O-T-A-R-Y
　　That spells Rotary;
R-O-T-A-R-Y
　　Is known on land and sea;
From North to South, from East to West;
　　He profits most who serves the best;
R-O-T-A-R-Y
　　That spells Rotary.

第3回諮問委員会報告 *Report of the Third Advisory Committee*

代表幹事　松田　修典

去る12月22日（土）、2012-13年度RI第2710地区 第3回諮問委員会がホテルグランヴィア広島で開催されました。

地区拡大委員会、長期計画委員会に続いて1時間30分をかけて会議が持たれました。

白木パストガバナーから田村直前ガバナーまでの歴代パストガバナー、沖田ガバナーエレクト、金子ガバナーノミニー、大之木ガバナーに本年度地区代表幹事、本年度及び次年度会計長、島村現副代表幹事が出席いたしました。

最初の約1時間は大之木ガバナーから次のような報告がありました。

1. 会員の動向
　2012年度期首会員数　3,197名(内女性会員124名)
　2012年度11月末現在　3,285名(内女性会員124名)
　2012年11月度会員増減・出席率報告
2. 公式訪問報告
　12月20日大竹RC訪問で全74クラブの訪問を完了。
3. 奉仕プロジェクト委員会報告
　社会奉仕部門　RCC
　新世代奉仕部門　RYLA、RAC、IAC、青少年交換プログラム
4. 国際奉仕部門
5. ロータリー財団
　寄付状況、地区補助金
6. 米山記念奨学会
7. 2012-13年度IMについて
8. RI規定審議会について
9. 地区会計中間報告
10. 地区大会報告　(9.10.　大上会計長より報告)
11. 会員合同研修セミナー
12. 東日本復興支援（島村副代表幹事より報告）
13. SAKUJI大作戦
14. Eクラブ（天野パストガバナーより報告）

続いて長期計画委員会報告があり、大之木ガバナーの説明を終わりました。

次に、沖田ガバナーエレクトの2013-14年度活動報告に移りました。

1. 地区組織図（案）報告
　地区幹事発表。奉仕プロジェクト委員会部会の少々の変更説明。東日本復興支援委員会の新設。
2. 日程について
　公式訪問日程。地区内クラブ周年行事。2013-14年度IM開催予定説明。
3. 地区資金
4. PETS& 地区チーム研修セミナー日程
5. 地区協議会日程

等の報告がありました。

最後に2012年12月22日以降の地区行事日程の確認をして頂き、午後5時過ぎに第3回諮問委員会を終了致しました。

国際協議会前の諮問委員会及び祈願祭等についての感想 *Brief Summary of Advisory Committee and Prayer for Safe Journey at Shrine*

RI2710地区GE　沖田　哲義

1　諮問委員会について

(1) 当地区の諮問委員会は、例年サンヂエゴでの国際協議会の前に開催されます。したがって、本年度は、昨年の12月22日に開催されました。これは、ガバナー・エレクトの国際協議会参加に対する壮行会を兼ねていますので、このようになったものと思います。しかし、手続要覧によりますと、「ガバナーは、年に1回、国際協議会後に、諮問委員会を招集するよう要請されている。これは、ガバナー・エレクトが、(国際協議会で)討議され、発表された事項をパストガバナーに報告するためである。この会合は、国際協議会後1ヶ月以内に開催されるべきである。」となっています。そこで、来年は、この規程に従って、第3回目の諮問委員会を開催しようと思います。

(2) さて、内容ですが、私の年度の地区委員会組織の変更について、パストガバナーの皆様のご意見をお伺いしました。私は、RIの提唱する職業奉仕の理念を大切にするためと、R財団に対する一部ロータリアンの誤解と偏見をなくすために、この職業奉仕部会を思い切って奉仕プロジェクト委員会から切り離し、会員組織委員会（私の年度は「会員開発委員会」と改称します。）に組み入れました。しかし、この点については、一部のパストガバナーの皆様の十分なご理解を得られなかったような気がします。誠に残念ですが、今後も、ことある毎に根気強く私の見解をご説明し、ご理解を得たいと思っています。

2　祈願祭について

「アメリカ」(しかも、「カリフォルニア州」というIT産業の中心地）に行くのに、お「宮」で安全祈願を行うというのも、何となく変な気持ちになります。しかし、いざお祓いを受けますと、それなりに厳粛な気持ちになるものでして、本当に真剣に旅の安全を祈りました。

3　その他について

私は、ロン・バートンRI会長エレクトが発表する、来年度のRI指針をお聞きする前に、私の「ガバナー指針」を作りました。これは、あるパストガバナーもそうされたというお話しを直接お聞きしたからです。また、諸々のスケジュールの都合を考えた上でこのようにしたのです。しかし、いよいよ国際協議会でこのRI指針をお聞きすることができます。今本当に「わくわく」しています。したがって、帰国後直ぐに、「ガバナー指針」の改訂版を出したいと思います。

《青少年交換／Youth Exchange》

青少年交換近況報告　*Recent Report of Youth Exchange*

青少年交換委員長　山村　貞夫

第2710地区の皆様、お世話になります。

青少年交換委員長の山村です。

現在、我が第2710地区では、昨年度（2011～2012）に３名の留学生を派遣し、３名を受け入れています。

派遣先は１名がフランスの第1770地区（パリ郊外）、２名がアメリカ合衆国の第5950地区（ミネソタ州）と第5960地区（ミネソタ、ウィスコンシン州）です。

受け入れ留学生は上記同地区からそれぞれ１名ずつです。

青少年交換プログラムは、現在、RIのプログラムの中でも最も重要視されています。

世界各地にロータリーの親善大使として留学する高校生たちがお互いに友達を作り、世界中にその輪を広げてゆく、そのことが延いては世界平和につながる。この事が青少年交換の最重点目標なのです。それ故、多くの留学生を送り出し、また受け入れしたいのです。

しかし、留学生交換は、全てが上手く行くとは限りません。昨年度の派遣留学生も残念ながら１名が病気のため帰国せざるを得ない状態となりました。本人は非常に前向きに留学生活を送っていたのですが泣く泣く帰ってきました。

あとの２名は頑張って言葉の壁と格闘しながら、それぞれの留学生活を送っています。

日本に来ている３名は、現在２軒目のホームステイ先に滞在し、元気に留学生活をエンジョイしているようです。３名とも、日本（言葉や文化）を理解しようと前向きに勉強しています。しかし、過去には全く日本語を勉強しなかったり、一度も日本食を食べずに、ハンバーガーばかり食べていた学生もいたようです。

皆、それぞれが楽しんだり、悩んだり、もがいたりしていますが、一年経って帰国した時には一回りも二回りも大きな成長をしてくれていると確信しています。

さて、本年度。今回は留学を希望する高校生が２名しか応募してきませんでした。現在オリエンテーションが進行中で、２名とも立派なロータリーの親善大使として留学先に行けるように猛特訓をしてもらう予定です。

ここで、最近の青少年交換委員会の心配事を二件。

ひとつは、留学を希望する男子高校生が大変少ないこと（昨年、今年、すべて女子）で、驚いたのは昨年の中国四国の３地区で行われた合同オリエンテーションに参加した９名は全部女子高生でした。それが今の高校生かもしれませんが(>_<)

もう一つは、進んで留学生の受け入れを希望してくれるクラブが少なく、そのことが留学希望者の減少を招いているのでないか、と危惧していることです。

いろいろと書きましたが、これも世界平和の為とご理解いただき、青少年交換プログラムに絶大なるご支援をお願いして、近況報告と致します。

《受入学生／Welcomed Youth Exchange Students》

ルーさんの紹介と近況

萩ロータリークラブ　カウンセラー　今田　英樹

ルーさんが来萩したのは八月初旬で、高校はちょうど夏休み。我が子と同様に接してくれるホストファミリーの上田さんの家庭にお世話になり、学校に登校するまでの約一ヶ月で日本の習慣にも慣れ親しめたお陰で、持ち前の明るさもあり、学校やクラスにもすぐに馴染んで勉強や学校行事・クラブ活動に、またロータリーの事業にも積極的に参加してくれています。

残り約七ヶ月ですが、これからも萩の歴史や文化に触れ、日本をもっと知ってもらい、人間的にも成長してフランスに帰国してくれることを願っています。

本人のコメントです

私は、山口県立萩高等学校１年のルーです。

学校へは、自転車で通学しています。クラスメイトとおしゃべりをしたりお弁当を一緒に食べたりし、楽しくすごしています。クラブ活動は、バスケットボール部に所属しています。練習は、大変きついですが、とても楽しいです。

年末にホストファミリーとともに京都へ行きました。写真やインターネットで金閣寺や清水寺を見ていましたが、実際に見るととても素晴らしい建造物であると感じました。

エバン君の紹介と近況

広島城南ロータリークラブ　カウンセラー　吉村　元亨

エバン ウェルスマン君は、ミネソタから来た高校２年生です。今は、広陵高校に通っています。高校では、卓球部に所属し、月曜日には部活で夜遅く帰ってくるようです。彼の同級生（同じクラブ）の話では、なかなかの腕前とのことです。彼はとても真面目な青年で、ホストファミリーの人の言いつけもしっかり守って生活しています。おとなしい性格ですが、一度決めたらやり続けることが出来る強さも持っています。日本食が大好きで、パーティなどで立食があると、サンドイッチではなく、すしやおむすびに手が伸びています。日本は食べ物がおいしいといつも言ってくれています。

11月の日曜日にエバン君を連れて、城南ロータリーの中本夫妻とともに三段峡へハイキングに行きました。三段峡の入り口から、三段滝と二段滝の奥の奥三段峡といわれるところまで、約16kmの道のりを５時間かけて歩きました。エバン君はミネソタの森をハイキングするのが趣味というだけあって、なかなかの健脚です。16kmを歩き終えても元気いっぱい、まだまだいくらでも歩けそうな様子でした。三段峡は秋のたけなわを過ぎてはいましたが、ところどころにきれいな紅葉がまだ残っており、眼下の美しい風景を見て、思わず「きれい」と日本語でつぶやいていました。無意識に日本語がでてくるようになっているのですね。しっかり、頭の中で日本語ソフトウェアが起動しています。今はまだ、長いセンテンスになると、自動的に英語ソフトウェアが立ち上がり、どう日本語に翻訳できるのかと、苦慮していますが、留学が終わる６月には、とこまでしゃべれるようになっているのか楽しみです。

また、12月には、京都にホストファミリーと一緒に旅行につれていってもらいました。清水寺をはじめたくさんの神社を訪問し、着物の着付けにも挑戦し、歌舞伎を鑑賞してきました。すっかり日本びいきになっている様子です。

本人のコメントです

わたしのホストファミリーはいいです！すきです。８日ー９日、私と私のホストーファムリは京都にいきした。この旅行はすごくたのしかった。

私の日本語はちょっとじょうずになりましたから、少しともだちをつくりました。

ブレンダン君の４ヶ月

山口RCカウンセラー・山口RC会長　牛見　正彦

身長180センチを超えるブレンダン・ダニエル・バーン君は８月23日にアメリカのミネソタ州からやって来ました。９月から本校(野田学園高等学校)の２年４組に在籍して学んでいます。持ち前の素直さと旺盛な好奇心でクラスメイトともすぐに打ち解け、部活動は弓道部に入部し放課後毎日、熱心に練習しています。ブレンダン君はスポーツ万能で、10月の体育大会ではソフトボール競技に参加し、ピッチャーで４番を打ち、クラスを準優勝に導きました。

また、本校では留学生の芸術の選択科目は「書道」になっていますが、彼は美術大学へ進学し、アニメーションや映画作成の仕事をするというはっきりとした目標を持っておりますので、「美術」の授業も週３時間選択して日々腕を磨いております。さすがに絵はうまく、文化祭にデッサンや水彩画を数点出展し周囲から賞賛を浴びておりました。

11月には待望の修学旅行(東京方面)に参加してクラスメイトとの友情を一層深め、日本語も日常会話にはほとんど不自由しないほど急速に上達しています。

日本の文化や慣習、言語を全身で吸収しているブレンダン君の今後が楽しみです。

本人のコメントです

学校は楽しいです。みんなはやさしく親切にしてくれます。先生もとても親切に教えてくれます。弓道もいまでは的に当たるようになりました。

体育大会ではみんなと一緒に一生懸命やれたのでとても楽しかった。修学旅行でたくさん話をしたので日本語も話せるようになりました。

ホストファミリーもとてもやさしく、まるで自分の家にいるようです。また、毎月RCの例会に参加していろんな話を聞いて、おいしいランチを食べています。

僕はいま、日本の生活をとても楽しんでいます。

広報補助金について

Aid Fund for Public Relations

2012-13年度広報委員会　委員長　**坂田　健治**

広報補助金は、地域社会全般にロータリーを推進し、ロータリーの公共イメージを高めようと努める地区を支援することを目的とし、競争性に基づいて世界各地の地区に授与されます。また、この広報補助金はテレビ・ラジオ用のロータリー公共奉仕広告、看板広告、バナー、新聞の折り込みなどに使用することができます。

「公共イメージの向上」の目標達成に向けてロータリーの一貫したイメージやメッセージを伝える事が大切です。

全世界の成功事例は www.rotary.org/ja/prgrants からご覧いただけますが、当地区での成功事例を以下にご紹介します。

本年度は提出期限が変更になったため、時間的に充分な余裕がなく、1クラブからのみの申請でしたが、RIの承認には至りませんでしたので、昨年度承認された広島東ロータリーの事例をご紹介いたします。

■テーマ：ポリオ、水、識字率向上、平和

一般の人々にロータリーの奉仕活動を理解していただく為に、RIの公共キャンペーンTV用素材「人類のために活動します」の中から「パズル篇」を15秒に編集し直して使用しました。

対象とする人は老若男女を問わず、ロータリーの存在価値を広く伝えることを目的としました。方法はテレビを使い、中国放送15秒×38本、テレビ山口15秒×38本を放映しました。

■ 2011-12年度広報補助金申請額と承認額

	申請額(円)	承認額(円)
広報補助金	1,200,000	959,400
地区からの寄付額	400,000	319,800
プロジェクト合計	1,600,000	1,279,200

以上が昨年度の成功例です。

次年度の広報補助金の名称は、新たに「公共イメージ補助金（PI補助金）」に変更されました。詳細は地区事務局より各クラブへご案内いたしますので、そちらをご参照ください。

国際ロータリー第2710地区　2012-13年度　74RCの会員増減・出席率　2012年12月度

グループ	クラブ名	例会数	出席率(%) 当月	出席率(%) 平均	会員数 年度初(7/1)	当月 末日	当月 内女性	本年度 入会者	本年度 退会者	本年度 増減
グループ1	長　門	4	91.67	95.11	32	32	4	0	0	0
	下　関	3	84	85.12	46	50	1	4	0	4
	下関中央	3	61.29	78.88	27	30	5	4	1	3
	下関東	3	81.58	82.13	45	49	0	5	1	4
	下関北	4	90.11	91.64	41	42	0	2	1	1
	下関西	4	88.75	87.85	40	40	1	1	1	0
	油谷湾	3	100	100	12	12	0	0	0	0
計			85.34	88.68	243	255	11	16	4	12
グループ2	萩	3	89.87	90.87	52	52	0	1	1	0
	萩　東	4	98.95	98.16	24	22	0	0	2	−2
	美　祢	3	74.71	74.4	26	27	0	2	1	1
	小野田	3	85.36	83.98	42	41	0	1	2	−1
	宇　部	3	92.95	88.97	50	51	2	5	4	1
	宇部東	3	71.33	69.48	19	17	2	0	2	−2
	宇部西	4	93.69	91.06	51	52	1	3	2	1
計			86.69	85.27	264	262	5	12	14	−2
グループ3	防　府	4	92.73	89.17	53	54	0	3	2	1
	防府北	3	82.54	82.96	19	21	2	2	0	2
	防府南	3	87.88	89.6	32	33	7	2	1	1
	山　口	4	97.05	95.08	51	56	2	5	0	5
	山口中央	3	100	91.5	7	7	2	0	0	0
	山口県央	3	97.14	98.23	32	33	1	3	2	1
	山口南	3	89.74	86.71	37	39	4	3	1	2
計			92.44	90.46	231	243	18	18	6	12
グループ4	光	4	100	97.46	47	48	0	2	1	1
	周南西	4	100	100	42	42	3	1	1	0
	徳　山	3	97	97.13	44	48	1	6	2	4
	徳山セントラル	3	93.33	89.07	30	30	1	0	0	0
	徳山東	4	96.08	96.9	51	52	0	3	2	1
計			97.28	96.11	214	220	5	12	6	6
グループ5	岩　国	4	76.67	80.87	57	62	0	7	2	5
	岩国中央	3	92.98	91.71	40	40	3	0	0	0
	岩国西	3	82.74	85.24	58	55	2	0	3	−3
	柳　井	3	100	100	31	33	2	3	1	2
	柳井西	3	100	99.61	29	29	2	0	0	0
計			90.48	91.49	215	219	9	10	6	4
グループ6	広　島	4	98.94	99.41	110	119	0	11	2	9
	広島安芸	4	93.33	97.02	43	43	3	2	2	0
	広島安佐	4	89.29	86.32	22	21	1	0	1	−1
	広島東	3	97.78	97.19	88	92	5	8	4	4
	広島北	3	100	100	81	80	0	2	3	−1
	広島陵北	3	99.24	99.1	38	45	0	7	0	7
	大　竹	4	86.72	87.39	31	32	0	1	0	1
計			95.04	95.2	413	432	9	31	12	19

グループ	クラブ名	例会数	出席率(%) 当月	出席率(%) 平均	会員数 年度初(7/1)	当月 末日	当月 内女性	本年度 入会者	本年度 退会者	本年度 増減
グループ7	広島中央	3	98.35	99.48	57	64	8	9	2	7
	広島廿日市	3	85.96	91.37	37	38	1	1	0	1
	広島城南	3	95.24	95.59	50	56	2	6	0	6
	広島南	3	99.61	99.32	86	89	0	3	0	3
	広島東南	4	100	100	85	86	8	4	3	1
	広島西南	4	98.7	99.78	61	59	4	0	2	−2
	広島西	3	99.56	99.93	79	77	0	2	4	−2
計			96.77	97.92	455	469	23	25	11	14
グループ8	江田島	3	90.74	93.6	18	18	0	0	0	0
	東広島	3	100	99.39	29	30	2	1	0	1
	東広島21	3	82.46	86.55	19	19	4	0	0	0
	呉	3	90.74	92.3	72	73	0	1	0	1
	呉　東	4	93.72	95.58	31	33	0	2	0	2
	呉　南	3	91.27	90.16	53	53	4	1	1	0
	西　条	3	100	99.92	46	44	1	2	4	−2
計			92.7	93.93	268	270	11	7	5	2
グループ9	広島空港	4	77	82.12	24	25	3	1	0	1
	因　島	3	83.33	86.9	24	26	1	3	1	2
	三　原	3	91.67	91.21	63	65	2	3	1	2
	尾　道	3	90.57	86.78	69	73	3	4	0	4
	尾道東	3	88.38	87.6	54	55	1	1	0	1
	瀬戸田	3	90	90	10	10	0	0	0	0
	竹　原	3	91.35	90.83	33	35	4	2	0	2
計			87.47	87.92	277	289	14	14	2	12
グループ10	府　中	3	91.63	87.1	34	33	0	1	2	−1
	福　山	3	98.2	96.79	78	79	0	2	1	1
	福山東	3	94.56	90.56	48	48	0	1	1	0
	福山丸之内	3	91.67	87.95	37	36	1	0	1	−1
	鞆の浦	3	86.9	89.9	27	28	0	1	0	1
計			92.59	90.46	224	224	1	5	5	0
グループ11	福山赤坂	4	75.82	77.55	42	43	4	1	0	1
	福山北	3	92.75	97.26	48	47	0	0	1	−1
	福山南	4	82.92	87.41	57	61	1	5	1	4
	福山西	3	90.24	89.73	43	39	2	0	4	−4
	松　永	3	89.57	89.63	45	45	1	0	0	0
計			86.26	88.32	235	235	8	6	6	0
グループ12	吉　舎	4	98.44	97.5	16	16	0	0	0	0
	三　次	3	80.34	80.33	40	39	0	1	2	−1
	三次中央	3	90.78	93.95	47	47	6	1	1	0
	庄　原	4	90.96	93.71	36	36	4	0	0	0
	東　城	4	78.75	80.51	19	20	1	1	0	1
計			87.85	89.2	158	158	11	3	3	0
2710地区計			90.84	91.12	3197	3276	125	159	80	79

文庫通信（304号）

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約２万３千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

記念講演から

日本政治の行方	島田敏男	2012　3p（米山梅吉記念館館報）
リーダーに求められるコミュニケーション技法	八百谷和子	2012　5p（D.2690 地区大会記念誌）
日本は世界で一番夢も希望もある国です	金 美齢	2012　5p（D.2690 地区大会記念誌）
日本の進路と誇りある国づくり	櫻井よしこ	2012　4p（D.2520 地区大会レポート）
豊かな生、豊かな死	朔 元則	2012　18p（D.2700 地区大会の記録）
東アジアの絆を求めて	姜 尚中	2012　10p（D.2700 地区大会の記録）
百済歴史遺跡地区の世界文化遺産登録に向けて	李 タウン	2012　7p（D.2700 地区大会の記録）
34 年間の取材メモから見える日本、そして世界の課題	柳澤秀夫	2011　10p（D.2600 地区大会報告書）
『お金の世界』から『いのちの世界』へ	菅野典雄	2012　7p（D.2530 地区大会記念誌）

［上記申込先：ロータリー文庫］

ロータリー文庫
〒105－0011東京都港区芝公園2-6-15黒龍芝公園ビル3階
TEL（03）3433-6456・FAX（03）3459-7506　http://www.rotary-bunko.gr.jp
開館＝午前10時～午後5時　　休館＝土・日・祝祭日

新会員紹介 *New Member Introduction*

森口達也
岩国RC
2012年12月13日
電気工事

島村　恭
広島RC
2012年12月4日
航空運輸

九十九康利
広島東RC
2012年12月12日
鋳造用資材配布

佐藤忠寛
広島北RC
2012年12月13日
医療経営コンサルタント

太田原学
広島陵北RC
2012年12月12日
理美容経営

大場常幸
広島陵北RC
2012年12月12日
不動産管理

坂井増由美
広島城南RC
2012年12月7日
投資助言代理業

山野井重典
広島城南RC
2012年12月7日
建築工事

林　英紀
呉南RC
2012年11月20日
整形外科

佐々木正親
広島空港RC
2012年12月5日
歯科医

福間伸二
尾道RC
2012年12月14日
ケーブルテレビ

宮本和彦
竹原RC
2012年12月6日
郵政事業

謹んで哀悼の意を表します

福山北RC
故 **徳永　四郎** 殿
（建設コンサルタント）
2012年12月9日ご逝去（享年88歳）
●ロータリー歴／1975-76 年度　幹事、1981-82 年度　会長、マルチプル・ポール・ハリス・フェロー、米山功労者

広島RC
故 **羽田　篤司** 殿
（日本料理）
2012年12月17日ご逝去（享年74歳）
●ロータリー歴／役員、委員長歴任ポール・ハリス・フェロー、米山功労者

国際ロータリー第 2710 地区事務局　所在地：〒 732-0822 広島市南区松原町 1 番 5 号　ホテルグランヴィア広島 6F
TEL：082-506-0055　FAX：082-263-2323　E-mail：info@ri2710.com　URL：http://ri2710.com/